



つづく つながる 夢が育つ学び舎

国立二小だより

令和5年(2023年)1月27日

国立市立国立第二小学校

校長 小林 理人

## 新年度に向けての準備

校長 小林 理人

正門から校舎へと続く子供たちが歩く道には様々な種類の桜の木が植えられています。来年度から始まる建替え工事により、この桜道も今年が見納めになりそうです。今はまだ固い桜の蕾ですが、春の開花のための準備を進めているようです。



桜の開花にはこれから先の気温が大きく関係するようです。「400℃の法則」という桜の開花時期を予想する基準があり、2月1日からの日々の平均気温を足して400℃に達すると桜は開花を迎えると言われています。桜にとって2月は開花に向けて必要なエネルギーを蓄えるための大切な準備の期間になります。そして、学校でも2月から3月にかけて、入学、進級する子供たちの希望や期待に応えるための準備を進めていきます。

### 学校生活アンケート結果等を踏まえた計画

学校にとっての準備は来年度の計画づくりです。今年度もコロナ禍の継続により学校の様子をお伝えすることが十分にできない中、保護者の皆様には学校生活アンケートにご協力をいただきました。また、自由記述の中では、子供たちや私たち教職員に対してたくさんの温かい励ましや労いの言葉をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げますとともに、皆様からいただいた貴重なご意見を来年度の計画づくりに活かしてまいります。皆様にご協力いただいたアンケート結果については、子供たちを対象にしたアンケート結果とともに別紙にまとめましたのでご覧ください。

### 子供たちの思いを受け止めた指導、組織

子供たちを対象に行っている「学校生活をさらに楽しくするための調査」も新年度の計画づくりにつながる大切な資料の一つです。私たちはこの調査を子供たちの実態把握だけではなく、私たちの指導の在り方や学校の体制等を振り返り、次年度の計画や指導改善に活かしています。さらに今年度は子供たちの発案をふれあい月間の取組として行いました。11月には6年生が計画した楽しいゲームや取組によりふわふわ言葉が日常の言葉として定着してきました。2月も5年生が考えた取組を行う予定です。

6月と11月に実施したアンケートでは合計89人からいじめにつながる可能性がある回答がありました。また、12月に実施したアンケートでは複数の児童から教員等の指導に対して不安や不満の回答がありました。こうした子供には担任を中心に全教員が対応に当たり、不安や不満がある子供の話を聞いて、場合によっては保護者の皆様にもご協力をいただき解決にあたっています。私たちはこのような調査で明らかになった問題を速やかな解決に努めるとともに、このような問題を予防する指導計画や体制を考え、計画づくりを進めています。

### 書き初め展

今週は書き初め展がありました。保護者の皆様に子供たちの作品を通して新年の決意や1年間の成長をお伝えできたことを嬉しく思います。感染症対策にご協力いただいたことや、冬休み中を含め温かい言葉で励まし支えてくださったことに感謝いたします。

本校では、子供たちの自己肯定感を育てる取組のひとつとして書き初め展の表彰を行っています。来週の全校朝会では各学年の金賞に選ばれた子供たちに賞状を渡します。また、銀賞は教室で担任から賞状を渡します。各学年の金賞、銀賞の児童を裏面に紹介しましたのでご覧ください。